

関工学びの OUTPUT

学んだ知識を様々な教育活動に OUTPUT することで、生徒個々の学びを深めることを目的とした教育活動を実践していきます。

1 地域産業講座(総合的な探求の時間) 2年生

管内企業の代表者ならびに技術者の方から講話をいただき、地域産業の理解を深めるとともに、自らの将来を具現化する進路選択の一助とする。なお、本講座は一関市との連携で年5回の講義を各科で実施し、2年生の就業体験学習に結びつけていきます。



第1回地域産業講座 勝部市長による授業の様子

2 「技術・知識を地域につなげるプロジェクト」(課題研究) 3年生

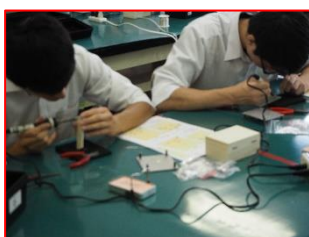
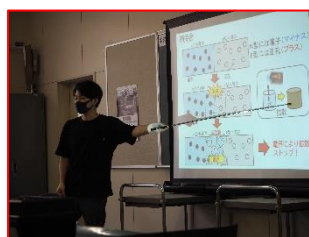
3年生が自分たちの知識・技術を用い、それぞれの地域にある「未知の課題」に対峙するプロセスを通して、「高校で培った知識・技術の意味づけ」を行い、さらにより自分らしい未来を切り開いていくための「探求する力」「価値を創造する力」を高めることを目的に取り組みます。



第3回ワークショップ(地域住民との意見交換会)の様子

3 岩手大学半導体アカデミー(工業技術基礎・課題研究) 電気電子科・電子科

本県の自動車産業と半導体産業は、より密接な関係で発展していく分野である。本校では電子デバイスの学習を深めるため、岩手大学大学院生の出前授業を受講し、半導体の特性実験をとおしてセンサーユニットを作成し、半導体の理解を深めていきます。



第2回の半導体セミナーの様子(岩手大学出前授業)

4 出前授業(エネルギー環境教育の実践等) 3年生

エネルギー環境教育に係る各種実験を域内の小中学生に出前授業することで、生徒個々のスキルを高めるとともに、小中学生が理科で学習するエネルギー環境学習の理解を深めます。



萩荘小学校の出前授業 電気科と電子科3年生